



ええのお

第12号



『命を育て、命をいただく』

恵那市には牛を飼っている畜産農家が16戸のうち、繁殖和牛12戸、酪農(乳牛)4戸あります。

繁殖和牛農家は、子牛を産ませ、8カ月程度子牛を育て家畜市場に出荷します。出荷した牛は、肥育農家に買い取られ肉用として育てられます。

酪農家は、母牛から乳を搾り、牛乳や乳製品の原料になる生乳を出荷しています。この地域の生乳は美濃酪連へ出荷され、主にみのじ牛乳として、学校給食などに提供されています。

農家にとって牛は家族と同じ。毎日、1頭1頭の体調を見極めながら大切に育てています。生き物を扱う仕事なので、餌やり、世話などで1年中休みがありません。それでも、牛の様子を見て元気だと安心し、無事に子牛が生まれ成長し買い取られることで報われます。

畜産は、家畜を飼養して生産物を得る仕事です。畜産農家は、命をいただくことへの感謝の気持ちを忘れずに、愛情と熱意をもって牛を育てています。

牛の餌は、牧草の他にトウモロコシや麦・大豆などを使った配合飼料で、その原料の多くを海外から輸入しています。近年の新型コロナウイルス感染症、ロシアウクライナ情勢の影響で世界の穀物相場の価格は高騰し、加えて為替相場の急激な円安の影響で、生産にかかる費用が上昇しています。また、その影響による子牛価格の下落もあり、畜産農家の経営は厳しさが増えています。

食肉、牛乳・バターなどの乳製品が値上がりしていますが、皆さんが毎日利用することで農家が守られます。ぜひ、地元の畜産物を食べて、飲んで、農家を応援してください。

員が代わりました

任期：令和4年11月14日～令和7年11月13日

推進委員地区担当表

農地利用最適化推進委員



矢頭 重保 水野 雄二 田口 英二 三宅 孝欣



村瀬 耕平 藤井 範久 渡邊 春正 金子 幸弘



遠藤 知 柘植 豊生 額 貴一郎 石川 進一



小林 裕明 伊藤 弘通 伊藤 清 安藤 利寛



水野 豊 水野 浩一 西尾 幸弘 井口 英博



西尾 邦彦 安藤 秀美



大井町・長島町・東野

地区	役職	氏名	住所	担当地区
第1地区	■	小坂 宏正	農	大井町全域
		額 美由紀	農	岡瀬沢北
		矢頭 重保	推	大井長島・丸池
	□	小栗 茂美	農	永田・鍋山
		水野 雄二	推	正家・中野
		田口 英二	推	久須見
		三宅 一彰	農	市道袖畑笠作線西側
		土方 明日香	農	東野駅北西周辺
	三宅 孝欣	推	市道袖畑笠作線東側	

三郷町・武並町

地区	役職	氏名	住所	担当地区
第2地区	□	小林 勝朗	農	佐々良木
		村瀬 耕平	推	野井
		藤井 範久	推	棕実
		曾我 佳奈子	農	藤 (副)
	■	渡会 邦憲	農	竹折 (正)
		渡邊 春正	推	藤 (正)
		金子 幸弘	推	竹折 (副)

笠置町・中野方町・飯地町

地区	役職	氏名	住所	担当地区
第3地区	◎	林 広和	農	毛呂窪・姫栗 (中切、切山、石山)
		遠藤 知	推	河合・姫栗 (南、田沢)
	■	安江 建樹	農	全域 (正)
		柘植 豊生	推	全域 (副)
	□	額 政行	農	全域 (正)
		額 貴一郎	推	全域 (副)

◎(会長) ○(職務代理) ■地区委員長 □副委員長
 ※(正)地区の責任者 (副)地区の補佐 許可申請書は(正)の担当者へ提出して下さい。

農業委員と農地利用最適化推進委員の選任イメージ



農業委員・推進委員

農業委員

農業委員



岩村町・上矢作町

地区	役職	氏名	住所	担当地区
第4地区	■	宮原 博 (Miyahara Hiroshi)	農	飯羽間 (副)
		石川 進一 (Ishikawa Shinichi)	推	岩村
		小林 裕明 (Kobayashi Hiroyuki)	推	富田
		伊藤 弘通 (Ito Hirotomo)	推	飯羽間 (正)
		梅本 信枝 (Umemoto Nobie)	農	下地区 (副)
	□	近藤 明德 (Konno Meicho)	農	上地区 (副)
		伊藤 清 (Ito Kiyoshi)	推	下地区 (正)
		安藤 利寛 (Ando Rikuan)	推	上地区 (正)

山岡町・明智町・串原

地区	役職	氏名	住所	担当地区
第5地区	■	梅村 安範 (Umemura Yasunori)	農	田沢・上手向
		水野 守文 (Mizuno Shomu)	農	馬場山田
		水野 豊 (Mizuno Toyonobu)	推	釜屋・下手向
		水野 浩一 (Mizuno Hirokazu)	推	久保原
		西尾 幸弘 (Nishio Yukihiko)	推	原・田代
	□	保母 直彦 (Hosono Naohiko)	農	吉田 (大田・吉良見・大泉・阿妻)
		仲田 菜那 (Nakada Nana)	農	横通
		井口 英博 (Iikuchi Eihoro)	推	静波 (東方・杉野・野志)
		西尾 邦彦 (Nishio Kunihiko)	推	旧明知
	○	大島 政幸 (Oshima Masayuki)	農	全域 (閑羅瀬・川ヶ渡・柿畑・木根・大平以外)
		安藤 秀美 (Ando Shumika)	推	閑羅瀬・川ヶ渡・柿畑・木根・大平

※◎(会長) ○(職務代理) ■地区委員長 □副委員長
 ※(正)地区の責任者 (副)地区の補佐 許可申請書は(正)の担当者へ提出して下さい。





会長挨拶

恵那市農業委員会 会長 林 広和

昨年11月に恵那市農業委員会の改選があり、農業委員19名、推進委員22名が任命され、会長に選任されました笠置町出身の林 広和です。よろしくお願ひします。

新年にあたり一言ご挨拶いたします。

改めまして新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましてはご家族お揃いで新年を迎えられたことお喜び申し上げます。

さて、農業委員会は地域の代表として、農地制度の適正な執行、認定農業者等意欲ある担い手の確保・育成、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等、「農地利用の最適化」の実現に向けた取り組みを進めています。

昨年5月に農業経営基盤強化促進法と農山漁村活性化法の改正により、地域計画（人・農地プラン）の策定に向け、「農地利用の適正化」をベースとした取り組みを積極的に推進していくことが義務化され、その基となる目標地区の素案作成を農業委員会が担うこととなりました。

恵那市の農地面積は3,350 haですが、中山間地域特有の山あいの狭小で条件の悪い農地も数多くあり、高齢化や担い手の不足から年々耕作放棄が増加しているのが現状です。

農地は食料生産の基盤であり、地域の農地を活かし、次の次代へ継承していくために、持続可能な農業・農村を創生していく事を目標に進める所存です。令和5年が皆様にとって良い年となります様ご祈念申し上げます。

農業委員会からのお知らせ

農地相談会の開催

耕作を続けることが難しく、農地の管理等についてお悩みの方は是非ご参加ください。

開催場所	開催日時
山岡振興事務所 2階 大会議室	令和5年3月2日(木) 午前10:00~12:00 午後 1:00~ 3:00
共同福社会館 集会室 ※恵那商工会議所の隣	令和5年3月3日(金) 午前10:00~12:00 午後 1:00~ 3:00

電話にて事前の予約をお願い致します。

※予約時に相談内容等の確認をさせていただきます。

予約申込先

恵那市農業委員会：0573-26-2111 (内線377・378)

電話受付時間：平日9時00分~17時00分

農業者年金推進部長からのお知らせ

ご存じですか？
農業者年金

加入要件

- ① 20歳~60歳まで
 - ② 年間60日以上、農業に従事（農地の保有要件はありません）
 - ③ 国民年金第1号被保険者（保険料納付免除者は除く）
- この3つの要件を満たしている方は加入の対象となります。
さらに、年間60日以上農業従事する60歳~65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。



保険料の額は、2万円~6万7千円の間の千円単位で、自由に決められます。一定の要件を満たす35歳未満の方は1万円から選択できます。

しかも、支払った保険料は全額、社会保険料控除の対象になり、所得税、住民税の節税につながります。将来受給する年金の原資として積み立てていく積立方式（確定拠出型）の終身年金です。認定農業者等の農業の担い手には、国庫補助制度もあります。

是非、ご加入を検討してみてください。

私たち、農業者年金推進部長は、農業者年金を推進しています。気軽にお声かけください♪



土方明日香
【東野在住】



瀬瀬美由紀
【大井町在住】



曽我佳奈子
【武並町在住】



梅本信枝
【上矢作町在住】



仲田菜那
【明智町在住】

お問い合わせ先 農業者年金推進部長、またはお住まいの地域の農業委員、恵那市農業委員会まで